

**大分市文化・芸術に関する  
団体アンケート調査報告書**

令和2年2月

## 目 次

■ 調査の概要 ■	.....	1
■ 調査結果 ■	.....	2

## ■ 調査の概要 ■

### 1 調査の目的

本調査は、文化・芸術に対する市民の関心度やニーズ等を把握し、今後の文化・芸術施策等を検討するための基礎資料とすることを目的として実施しました。

### 2 調査実施方法

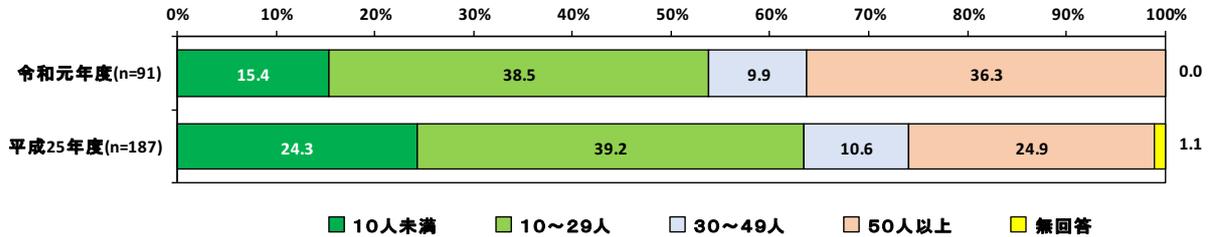
対象者	① NPO 法人 大分県芸術文化振興会議会員(大分県文化年鑑平成 30 年度)の内、大分市を主な活動の拠点とする 125 団体 ② 文化施設 (J:COM ホルトホール大分、コンパルホール、平和市民公園能楽堂、アートプラザ) の利用団体 ③ 地区公民館 (中央公民館を除く 12 館) の利用団体
調査方法	郵送調査法及び窓口配布
調査時期	令和元年 12 月 2 日～12 月 27 日
配布・回収状況	配布数 245 回収数 91 回収率 41.6% ※回収率 回収数÷(配布数-不明戻数)

### 3 調査結果の処理

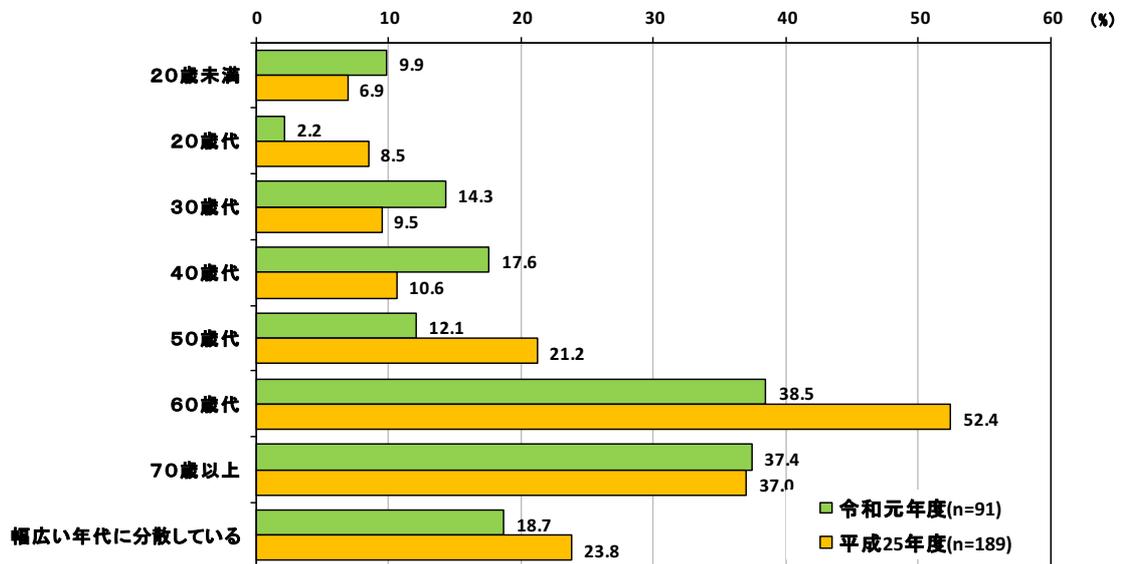
- 回答比率は、百分比のポイント以下 2 位を四捨五入していますので、合計は必ずしも 100% にならないことがあります。
- 2 つ以上の回答を求めた (複数回答) 質問の場合、その回答比率の合計は原則として 100% を超えます。
- 図に表示された「n」は、回答者数を示しています。

## ■ 調査結果 ■

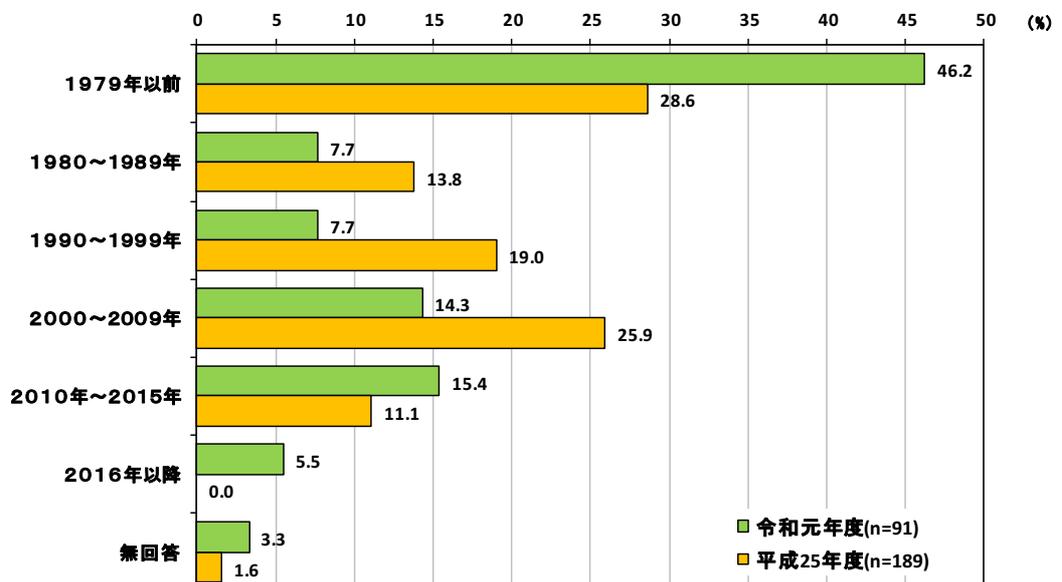
【設問2】 構成人数について、次の中からお選びください。(あてはまるもの1つに○)



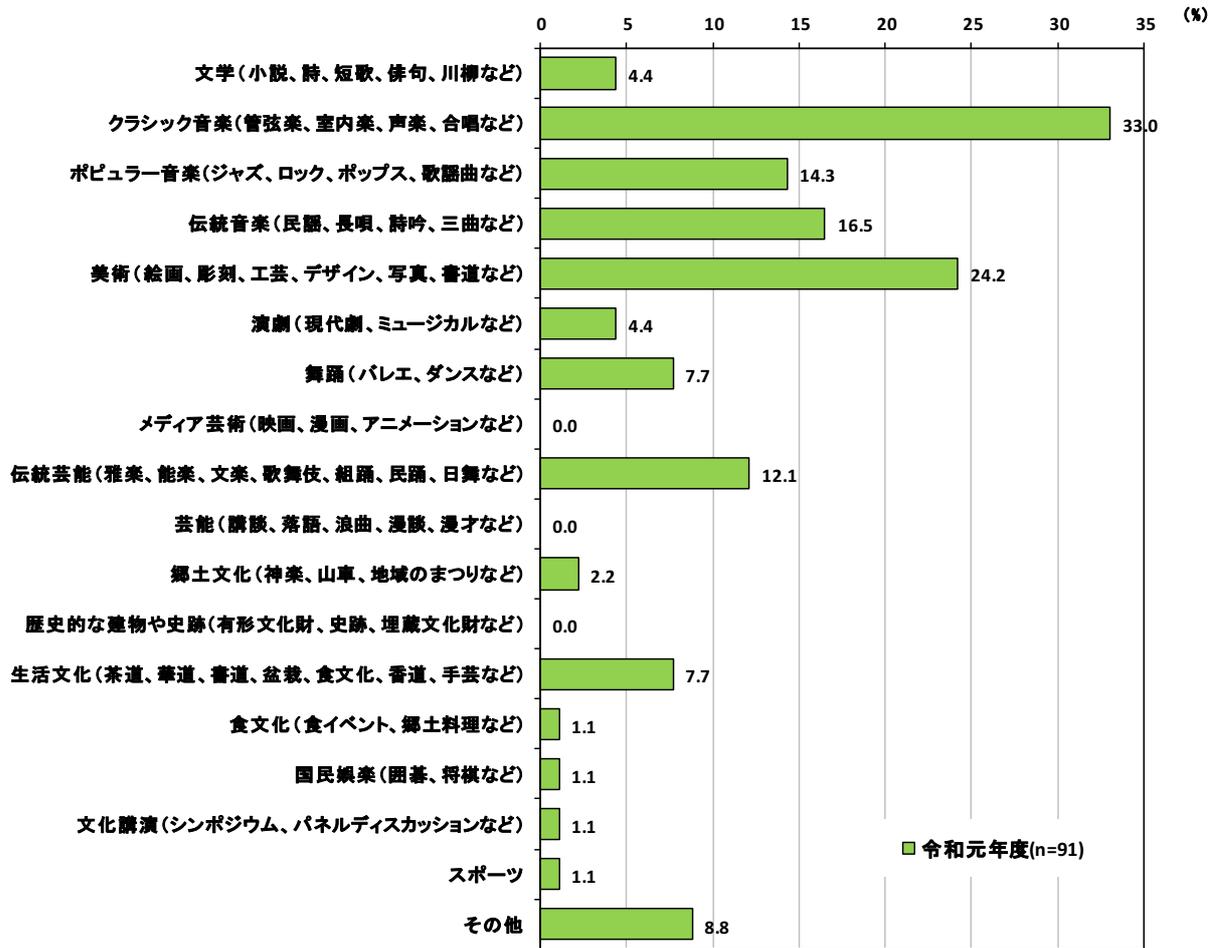
【設問3】 構成メンバーのうち多い年代について、次の中からお選びください。(上位2つまで○)



【設問4】 結成時期について、次の中からお選びください。(あてはまるもの1つに○)



【設問5】活動分野について、次の中からお選びください。(最大3つまで○)



【設問6】 練習、創作などの活動場所として主に利用している施設をお知らせください。

【公的な施設】

- ・ iichiko 総合文化センター (14)
- ・ ホルトホール (14)
- ・ コンパルホール (13)
- ・ 南部公民館 (9)
- ・ 公民館 (9)
- ・ 西部公民館 (7)
- ・ 能楽堂 (7)
- ・ アートプラザ (4)
- ・ 坂ノ市公民館 (4)
- ・ 鶴崎公民館 (2)
- ・ わさだ公民館 (2)
- ・ 大道公民館 (2)
- ・ O P A M (2)
- ・ 春日公民館 (以下 1)
- ・ 大分市美術館
- ・ トップウェルネス大分
- ・ 佐賀関文化センター
- ・ 丹生公民館
- ・ 坂ノ市公民館
- ・ 大分情報学習センター
- ・ 明治明野公民館
- ・ 青葉台公民館
- ・ 牧公民館
- ・ 大迫公民館

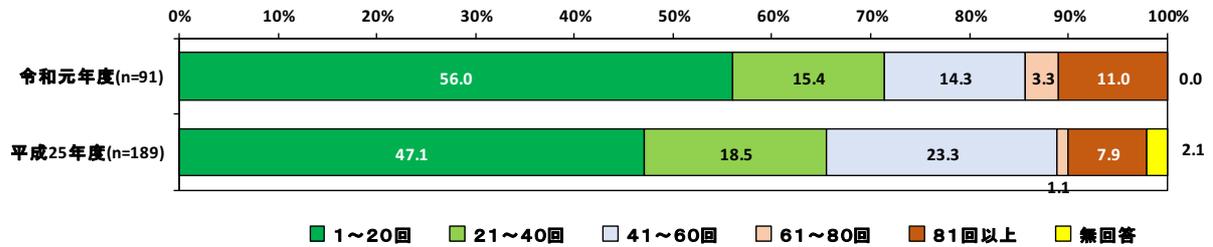
**【民間の施設】**

- ・コープふらいる      ・コトブキヤ駅南店      ・コミュニティサロン和み      ・寺の本堂
- ・マンション集会室      ・個人宅      ・聖公幼稚園      ・大分高校      ・大分商工会議所
- ・豊の国健康ランド      ・牧公民館、大迫公民館

**【その他の施設】**

- ・自宅（個人宅）(8)      ・ネクスト舞鶴ビル6F（専用練習場）
- ・後藤智江モダンダンススタジオ（練習時）      ・文化教室      ・代表者音楽室
- ・不二野座 自宅1Fスペース      ・本部（事務所）

**【設問7】 1年間の活動回数について、次の中からお選びください。（あてはまるもの1つに○）**



**【設問8】 活動成果の発表の場所として主に利用している施設をお知らせください。**

**【公的な施設】**

- ・iichiko 総合文化センター (28)      ・ホルトホール大分 (20)      ・コンパルホール (12)
- ・OPAM (12)      ・能楽室 (9)      ・アートプラザ (4)      ・公民館 (4)
- ・坂ノ市公民館 (3)      ・大在公民館 (2)
- ・市民会館 (以下 1)      ・文化会館      ・亀陽泉ホール      ・清川神楽会館      ・エイトピア
- ・県立武道スポーツセンター      ・臼杵文化会館      ・佐賀関市民センター      ・丹生公民館
- ・農業会館      ・富士見ヶ丘公民館      ・別府市公会堂      ・保育園・幼稚園・子どもルーム等
- ・佐伯文化会館

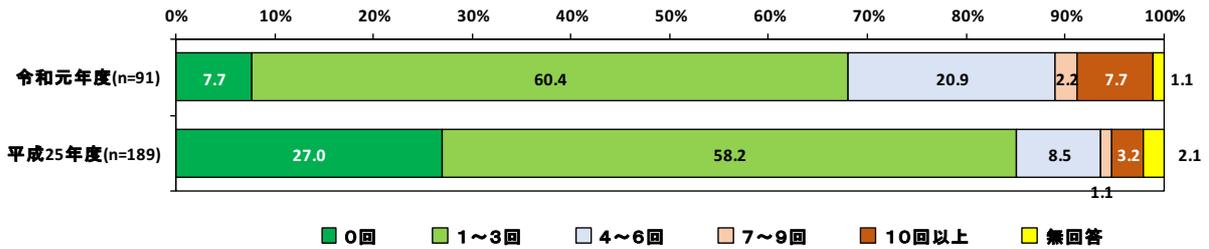
**【民間の施設】**

- ・明日香美容文化専門大学校      ・大分銀行本店      ・ガハマテラス茶室
- ・県内の福祉施設（老人ホーム等）      ・コトブキヤ駅南店      ・トキハ会館      ・豊泉荘
- ・トキハ本店      ・富士見ヶ丘グリーンガーデンのホール      ・マトホール
- ・豊の国健康ランド      ・老人福祉施設

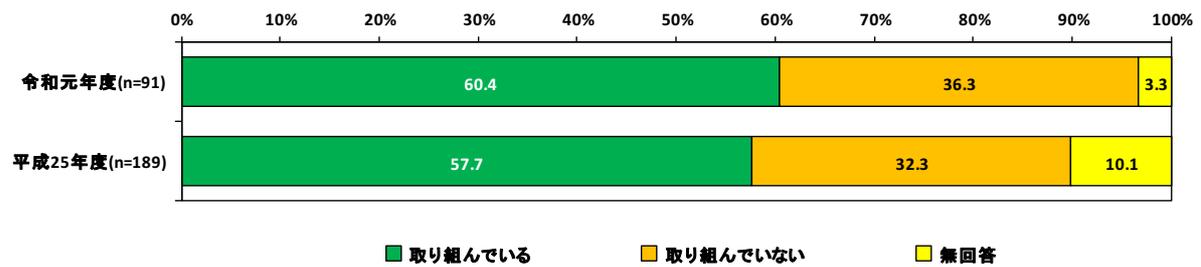
【その他の施設】

- ・大分市小学校ふれあい教室、県立芸術短期大学
- ・各種老人ホーム
- ・講習会等は中学校や高等学校
- ・坂ノ市館
- ・なごみ（介護センター）
- ・近くのレストランで年1回教室展を開催
- ・ルーテル教会
- ・麓ギャラリー
- ・浄慶寺
- ・老人介護施設

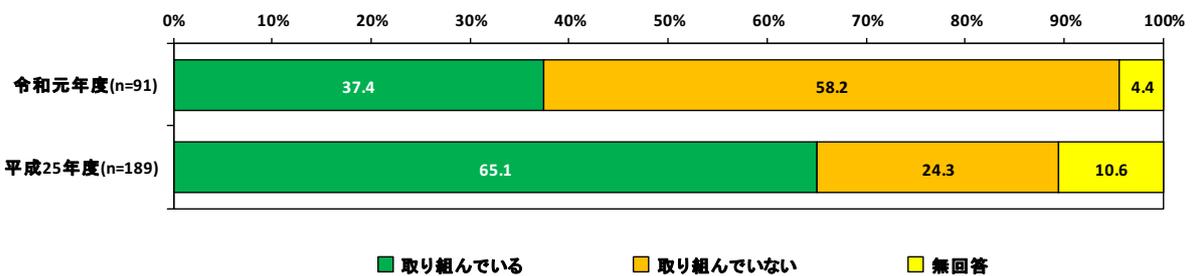
【設問9】 活動成果を市民等に発表する機会は年に何回程度ありますか。（あてはまるもの1つに○）



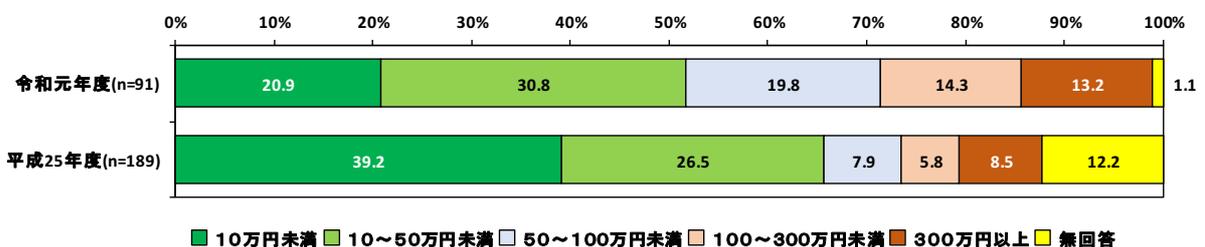
【設問10】 活動としてアウトリーチ（地域に出向いてミニコンサートなどを行う普及活動）に取り組んでいますか。



【設問11】 活動としてワークショップ（表現者や観客といった従来の枠組みを超えた参加者全員による共同作業）に取り組んでいますか。

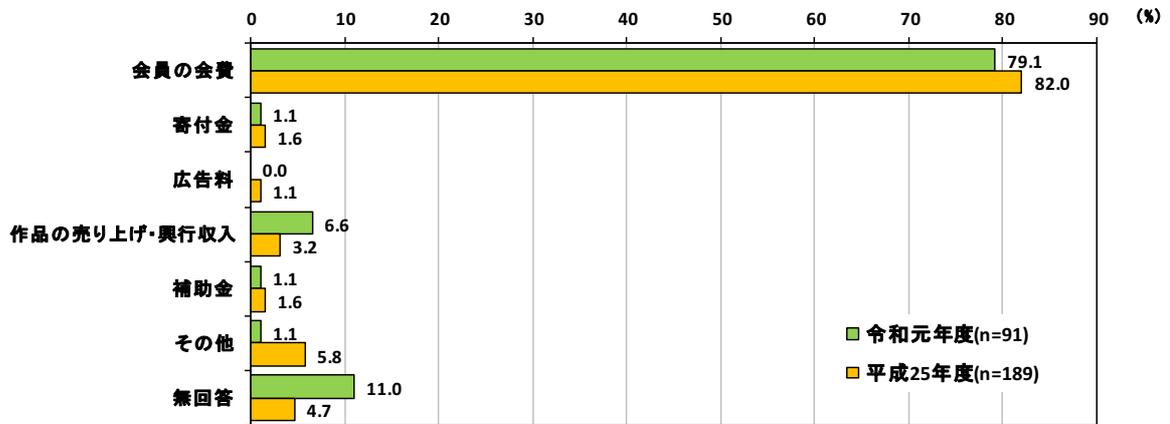


【設問12】 1年間の活動予算額を次からお選びください。（あてはまるもの1つに○）

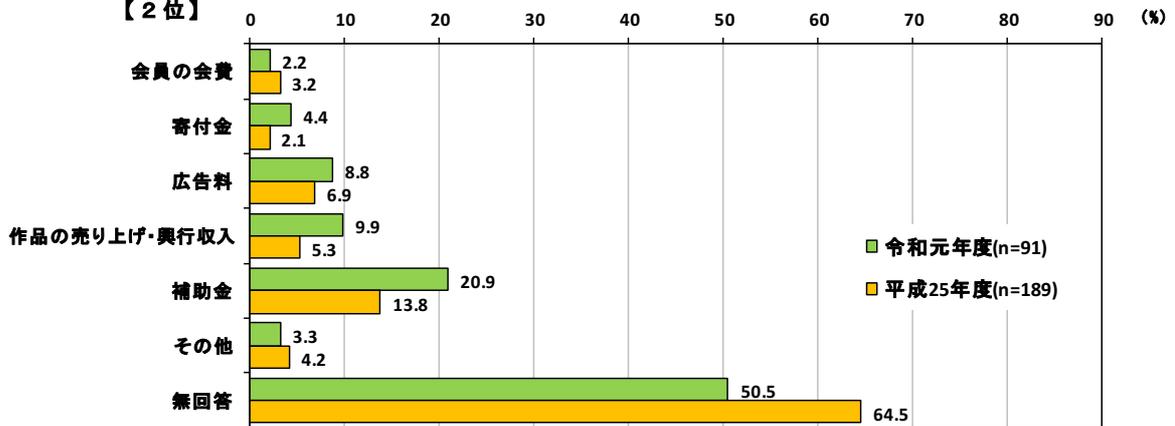


【設問13】 活動費の原資は何ですか。次からお選びください。

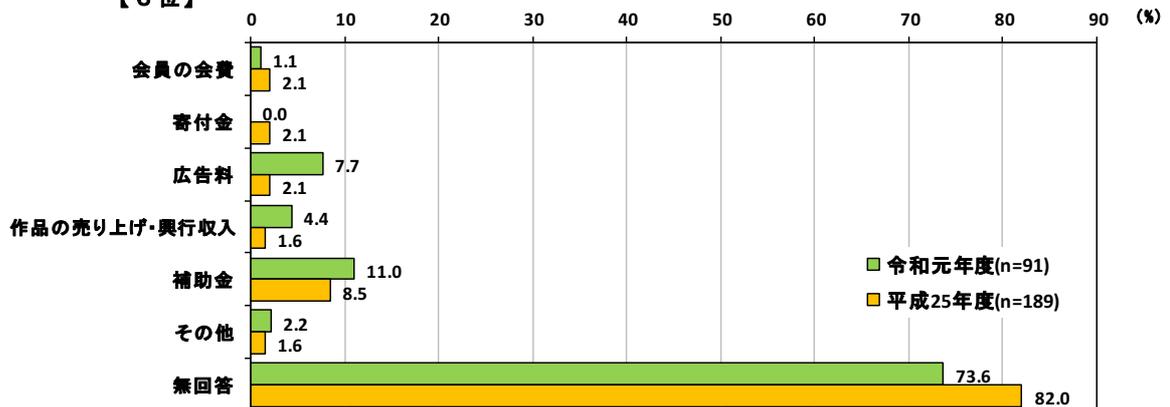
【1位】



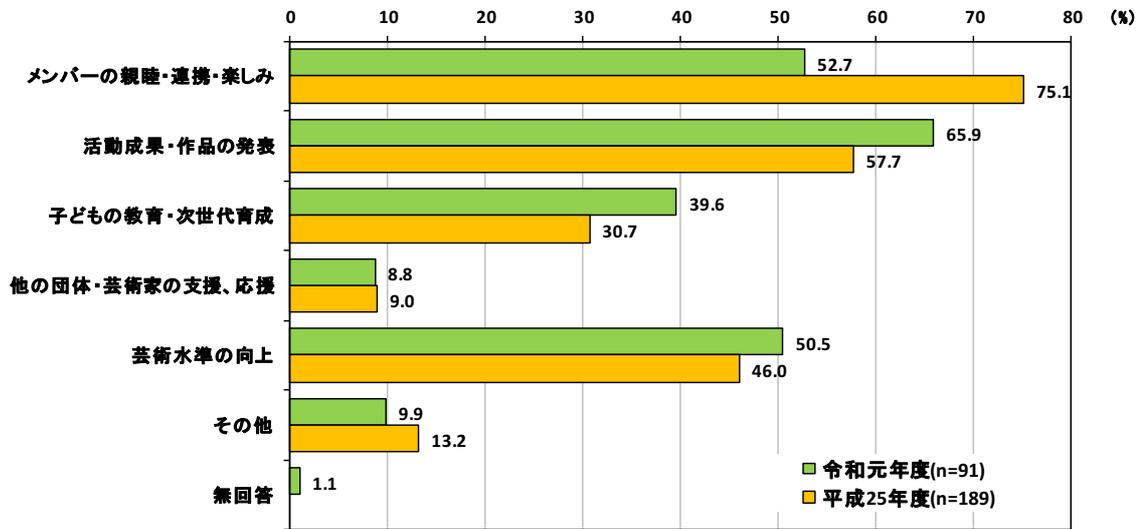
【2位】



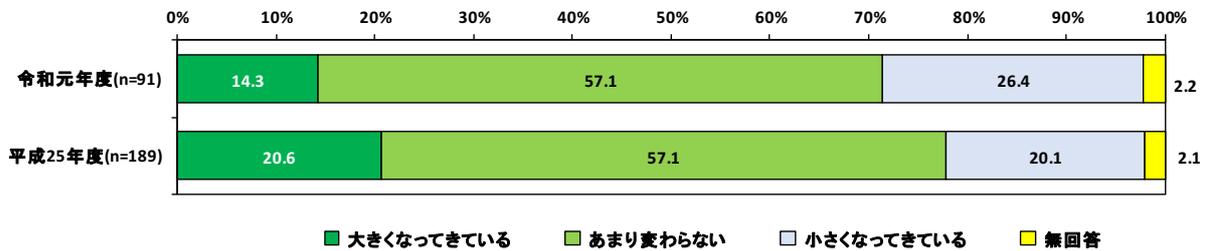
【3位】



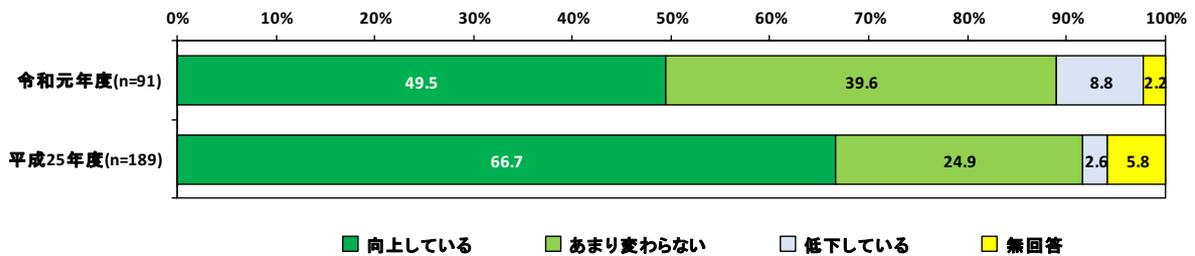
【設問14】 活動目的を、次の中から選びください。(あてはまるもの全てに○)



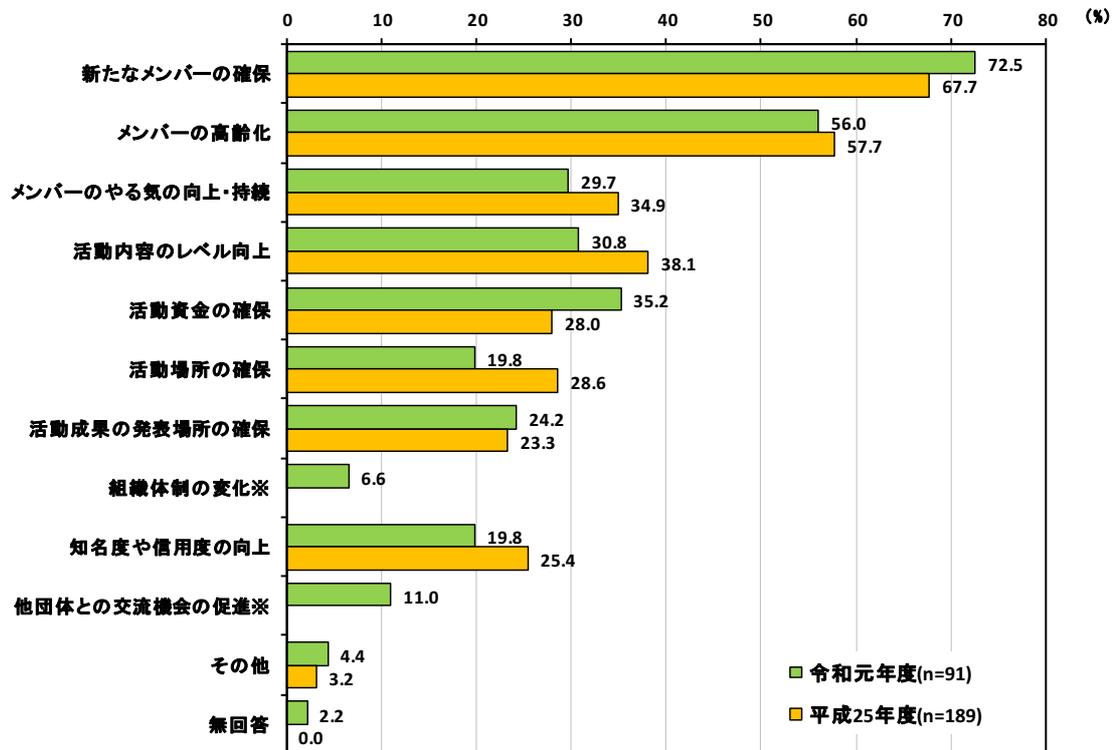
【設問15】 活動規模の変化を次の中から選びください。(あてはまるもの1つに○)



【設問16】 活動内容・成果の変化を次の中から選びください。(あてはまるもの1つに○)

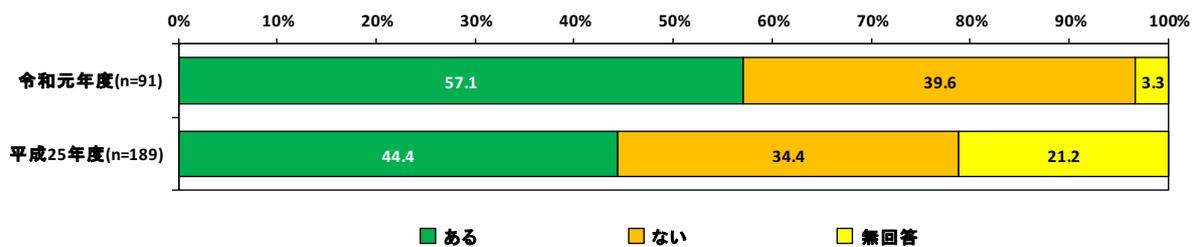


【設問17】 活動を行うにあたりどのような課題をお持ちですか。次の中からお選びください。(あてはまるもの全てに○)



(注)※印の選択肢は平成25年調査では提示していない。

【設問18】 貴団体が連携している団体（芸術団体、学校、大学、福祉団体など）や施設等がありますか。



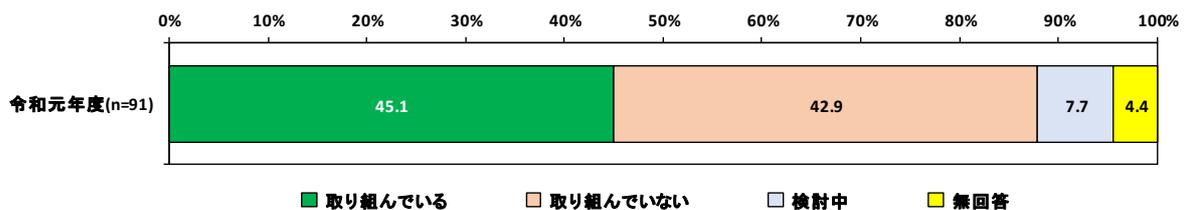
【連携している団体】

- ・ピアノ演奏グループ 〇未来 ……大分県芸術文化振興会議
- ・不二野座 ……文化芸術振興会議
- ・大分豊雲会 ……表千家大分県支部
- ・NPO 法人 遊鳳国際文化交流協会 ……淡窓伝光霊流日本詩道会、APU 孔子学院、相秀会、西ノ洲水墨画同好会、舞踊 叶夢の会、大分市立下郡小学校
- ・大分県現代箏曲研究会 ……三曲協会 都山流の会 劇団 P-nuts
- ・馬野颯々会 ……鍊仙会能楽研修所
- ・大分県三曲協会・NPO 法人大分県芸振、都山流大分県支部、大分県高等学校文化連盟、大分市芸能まわり舞台実行委員会

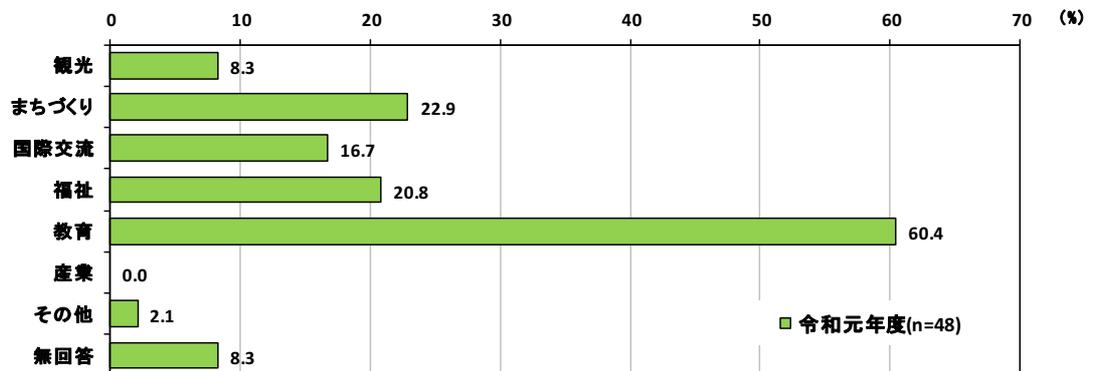
- ・プリマクラッセバレエスタジオ ……大分県芸術文化振興会議
- ・男性合唱団 豊声会 ……県合唱連盟 県芸術文化振興会議 日本男声合唱協会
- ・長唄 さくら会 …… APU立命館アジア太平洋大学 芸振 市教育委員会
- ・V a m o s (バモス) Z U M B A (ズンバ)サークル …… J W I
- ・合唱団 藍 ……大分県合唱連盟 大分県芸術文化振興会
- ・萬謡会 本部 教室 ……日本民謡協会 大分県民謡連盟 民踊団体
- ・里房会 ……佐賀関文化協会 (関の鯛つり踊り保存会) 丹生・丹溪盆踊り保存会
- ・能を楽しむ会 大分県能楽連盟 (4/4 より) ……一般社団法人日本能楽会会員 九州能楽協会 大分県能楽連盟 公益社団法人能楽協会 一般社団法人観世会 平和和市民公園能楽堂 大分県立芸術短期大学音楽部 大分市芸能まわり舞台
- ・大分県少年少女合唱連盟 ……県芸振 (補助金) 県教委・地教委, 報道関係 (後援)
- ・大分県文化団体連絡協議会 (大分平和美術展実行委員会) …… NPO 法人大分芸振
- ・日本画 苑の会 ……大分県芸術文化振興会 大分県美術協会 大分県日本画協会
- ・一般社団法人東光会大分支部 豊光会 ……大分県美術協会 NPO法人大分県芸術文化振興会議
- ・T h e M u s i c a l 実行委員会 ……NPO法人大分県芸振
- ・特定非営利活動法人 大分県書写書道指導者連合会 ……県芸術文化振興会議
- ・関の鯛つりおどり・唄保存会 ……鶴崎おどり 津久見扇子おどり 豊後高田おどり
- ・大分県歌人クラブ ……NPO大分県芸振
- ・大分市民合唱団ウイステリア・ユール ……大分県合唱連盟 NPO法人大分県芸振
- ・大分県中学校文化連盟 ……吹奏楽連盟 合唱連盟 将棋連合会 造形研究会
- ・大分県吹奏楽連盟 ……県立芸術文化短期大学
- ・華道家元池坊大分支部 ……大分華道協会
- ・日本民謡研究会 九州支部 ……名古屋本部 長崎県支部 佐賀県支部 宮崎県支部 松山支部
- ・NPO法人おおいた子ども劇場 ……(特)日本青少年音楽芸能協会 日本児童・青少年演劇劇団協同組合 (特)九州沖縄子ども文化芸術協会
- ・大分県長唄連盟 …… APU立命館アジア太平洋大学 大分市教育委員会社会教育課 大分合同エデュカル
- ・大分県民謡研究会 萬謡會 ……大分市芸能まわり舞台
- ・H A P P Y S U N S M A M A B A N D ……大分県吹奏楽連盟
- ・中山民俗舞踊研究所 大分県支部 ……大分県芸術振興協議会
- ・ルミエールフルートアンサンブル ……大分フルートオーケストラ
- ・後藤智江モダンダンススタジオ ……おおいた洋舞連盟 現代舞踊協会 大分県芸振
- ・日本フィル大分公演実行委員会 ……県芸振
- ・貴美千佳の会 ……関の鯛つり唄おどり保存会 さがのせき芸術文化振興会
- ・大分県高等学校文化連盟 ……大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県芸術文化振興会議 大分県中学校文化連盟 大分県教育委員会
- ・白日会 大分支部 ……白日会
- ・大分市少年少女合唱団 ……大分県少年少女合唱連盟
- ・マンドリンアンサンブル セシリア ……富士見ヶ丘自治会文化部自宅開放ギャラリー
- ・長唄 松樹會 ……長唄協会 松永会 芸振

- ・大分マンドリンオーケストラ ……クボタフィロマンドリーネンオーケスター
- ・フラメンコ愛好会 ……大在公民館
- ・アンサンブル「みどりのそよ風」 ……大分県芸振
- ・大分県美術協会 写真部会 ……大分県芸振
- ・大分県庁職員吹奏楽団 ……NPO大分県芸振
- ・秀絃会 ……公益社団法人当道音楽会 大分県三曲協会 別府市立亀川小学校 立命館アジア太平洋大学
- ・大分創元会 ……創元会
- ・大分県美術協会 大分県 大分県教育委員会 大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県立美術館 NPO法人芸振 大分合同新聞社
- ・一般社団法人 表千家同門会 大分県支部 ……NPO法人大分県芸振

【設問19】 貴団体では、文化・芸術の振興にとどまらない、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他関連分野との連携を図る取り組みをしていますか。



【設問19】 ①、③を選択された場合の分野、活動内容をご記入ください。

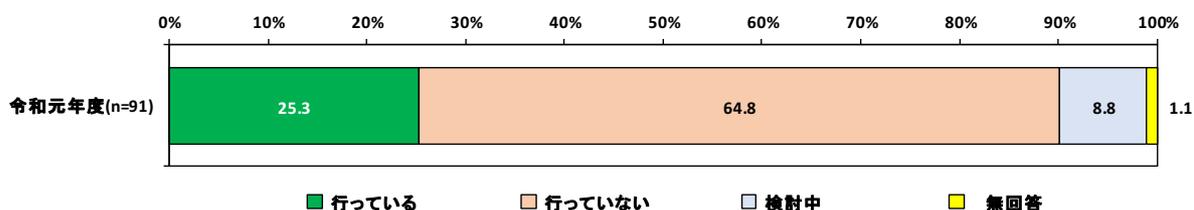


【活動分野の具体的な内容】

- ・ 大分市民総踊りへの参加、大分芸能まわり舞台への参加
- ・ 歩行者天国で一般の人でも参加可能なイベント
- ・ 中心市街地で開催されるイベント等で演奏するなど。

- 別府市納涼花火大会 50 回連続出場で表彰された。 大分市チキリン大会 ラグビーワールドカップ出演 9/10
- 以前、韓国のソウルにある世宗会館で演奏をして交流を図りました。
- ②まちづくり→踊りを振り付け、盆踊りに普及している（地域より依頼あり）。⑤教育→小中学校に年 1 回教えに行っています。
- ②サウンドマーケット等のまちづくり企画に参加、⑤保育園・幼稚園等での演奏活動
- ③海外から芸術家を招へい、海外公演
- 韓国の文化部の高校生を大分に来てもらう年と、大分の文化部の高校生を韓国へ派遣する年と交互に実施
- 高齢者施設訪問で音楽療法 文化キャラバン学校訪問で生徒達とのふれあい
- 福祉施設や学校において訪問演奏会を開催
- 海外より芸術家を招へいし、国際交流イベント
- 別府市 A P U 立命館アジア太平洋大学において、長唄の継承と普及のため国際生と交流を図り、イベント他開催。
- 老人介護施設にバレエの発表イベントを行い交流
- 地域のイベント・行事に参加
- 福祉施設・病院・介護施設等へボランティアコンサート
- 大分市「伝統芸能ふれあい教室」として市内の小中学校での体験学習 ・NPO 大分県芸振の「文化キャラバン」事業として県内の小中学校での体験学習
- 大分県・市の学校ふれあい教室、県立芸術短大 音楽部 非常勤講師
- 大分市内、中高生を対象にクリニックを実施
- 音楽団体、パントマイム、演劇などのプロの芸術家を招へいし、ワークショップなど子ども達との出会いと体験の場を作っている。
- 芸振が主催されている「文化キャラバン」で小学校での演奏やワークショップなど。
- 県内の特定の地域を対象として、吹奏楽部の中高生や一般の吹奏楽団のための講習会
- 亀川小学校で 27 年、A P U では開学年から指導
- 県内の大学・高校に県美展ポスター・要項を配布し出品を促している。入選・入賞を取り上げ賞賛している。県美展会期中に県立美術館学芸員による講演会を開催した。
- 研修会を開催。会員のみならず小中高大学生の技術向上を図った。
- 「いのちの電話」と東日本震災を支援するためのチャリティーコンサートを毎年実施
- 外国の研修・視察を受け入れ
- 海外からの指導者・ソリストの招へい。
- 県庁内各所属のイベントで出演、今年度は県・歴史博物館での企画展覧会の企画演奏会で出演。

【設問20】 貴団体では、異分野の団体との交流（コラボレーション事業等を含む）を目的とした事業や活動を行っていますか。

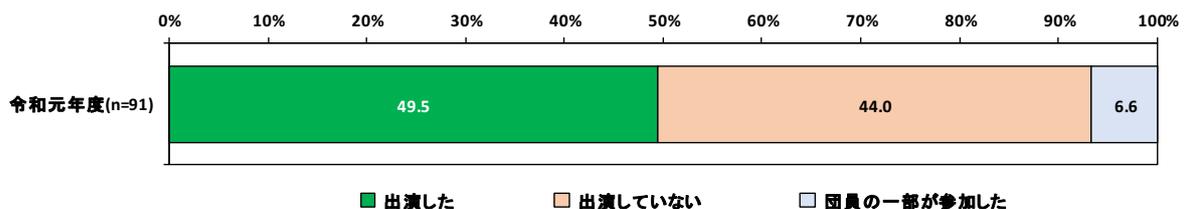


### 【事業・活動の内容】

- ・ APU立命館アジア太平洋大学との演奏会活動 ・六郷満山活動団体とのコラボレーション 大分合同新聞社の文化教室とのコラボレーション
- ・ カラオケに合わせて踊りをコラボした舞台公演をした。 介護センター時、ホームの人達と一緒に踊ったりする。 地方の人達とコラボができ踊りました。
- ・ 大分県立芸術文化短期大学とコラボレーション等開催（洋楽器とのコラボ） ・長唄と六郷満山や禅宗の僧侶とのコラボレーションを開催
- ・ 地歌舞（地歌演奏に合わせ舞ってもらう）。曲に合わせ、その人のイメージを絵に仕上げってもらう。曲に合わせ「茶」をたてる。等
- ・ 日舞・琴・能のコラボで芸術祭功労賞受賞 ・令和2年 秋の芸術祭で芸短大との洋楽・声楽・能のコラボを決定
- ・ R5年に全九州高等学校総合文化祭が大分で実施されるので、開会式では高文連の中ではあるが、異なる分野のコラボを検討している。
- ・ お茶と能、お茶と花、お茶と書
- ・ ダンスなど
- ・ バレエ・民謡などとコラボした舞台。
- ・ フルートアンサンブルとフォークシンガーとのコラボレーションでコンサートを開催。
- ・ マジックだけでなく色々な分野の人々とボランティアをやっていく。
- ・ 各地区の公民館文化祭出演（県内各地区）
- ・ 教育現場や企業、会社を対象に演劇ワークショップを実践していきたい。
- ・ 琴など和楽器とのコラボ
- ・ 芸振が仲介して下さる「演奏者紹介」で国際会議や銀行の記念行事の場でマリンバの方とのコラボをさせて頂きました。また、国民文化祭の場ではフィナーレでバレエの方のための演奏会をさせて頂きました。
- ・ 詩吟とバレエ（国民文化祭等で）
- ・ 詩吟と水墨画がコラボした発表会を行った。（2018年） 詩吟と古琴とのコラボした演奏会を行った。（日中交流、2016） 古琴と日本舞踊、尺八など演奏交流会を行った。（日中交流、2015）
- ・ 尺八だけでなく笛や津軽、ヴァイオリンやピアノとのコラボレーション、また舞や劇団とのコラボレーション（既に行っているもの）
- ・ 書道とモダンダンスのコラボ舞台公演、チェロと、華道と、日舞・民謡とモダンダンスのコラボ舞台公演。

- 他の音楽団体への協力要請。
- 鯛つり踊り大会に出演。
- 大分県民謡リサイタル開催。民謡に洋舞・ヒップホップ・日本舞踊・剣舞・筑前琵琶・バイオリン等のコラボレーション。30年前から取り入れている。
- 大分市主催の「芸能まわり舞台」の中で民謡・詩吟・民踊等の他ジャンルとのコラボレーション舞台を構成した。
- 男声合唱と弦楽四重奏・チェロ等のコラボを行った。男声合唱と和太鼓のコラボを行った。男声合唱と女性合唱の共演を行った。
- 茶道・香道・華道（＝道のコラボ）能楽堂でオープニングでコラボ、それぞれに体験教室を開催した。11/4
- 津軽三味線とマンダリンのコラボを実施した。今後も機会があれば実施。
- 民踊団体との公演

【設問 2 1】 貴団体は国民文化祭の催事に団体として出演（単独公演ではなく催事の構成員としての出演も含む）されましたか。



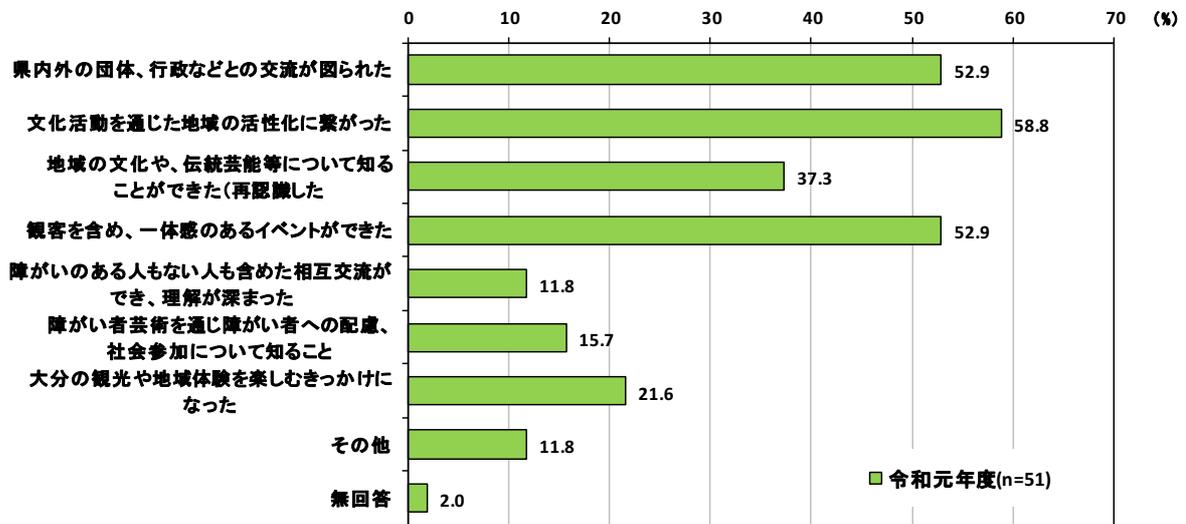
【出演した催事名】

- 邦楽の祭典
- 湯けむりたなびく温泉地別府 川柳の祭典
- 第5回大分武漢友好美術展
- 第3回大分武漢子ども夢交流展
- 「邦楽の祭典」を主催し出演もしました。
- 薪能 フィナーレ
- 「邦楽の祭典」
- オープニングステージ「ヨロコビ・ムカエル」
- フィナーレステージ「大分の山々巡行」での合唱
- 未来へつむぐ～日本の伝統芸能への誘い～ 長唄・三味線演奏会
- ニッポンの祭り唄・盆おどり全国大会
- ・国民文化祭の時、丹溪盆踊り保存会の役員もしているので活動しました。2019, 10, 2 街中盆ダンス（祝祭の広場）参加 第33回国民文化祭 おおいた 2018 ニッポンの祭り唄・盆踊り全国大会参加
- 豊後の国 府内薪能（観世宗家・野村萬斎）大分いこいの道広場 実行委員及び出演。子供達 40人出演
- フィナーレ

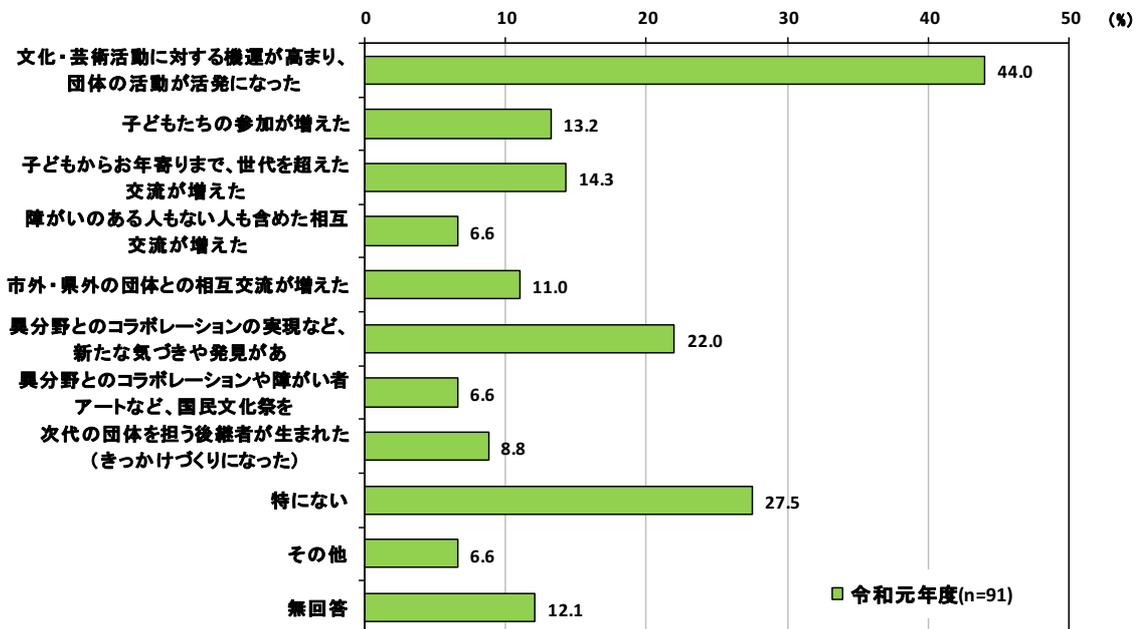
- 第 49 回大分平和美術展
- ミュージカル「宗麟の海」 出演：観月ゆうじ（秋月新也）
- 全国小中学生書道チャンピオン大会（展示会）
- 別府ビーコンプラザにて全国民謡の祭典
- 詩吟で若手バレエとコラボを
- 日田「水の森短歌大会」
- オーケストラと合唱の祭典
- 開会式 ・式典演奏 ・九州マーチングバンドの祭典
- 華道の祭典（大分県の 10 流派） 2 流派家元対談
- 第 9 回大分クラリネットアンサンブルコンサート
- おおいたの祭り
- 出演しなかったが研修として 40 名（研修日）全員、別府市 B コンにて（民謡舞踊発表会）見学研修を行った。
- 未来へつむぐ～日本の伝統芸能への誘い～ 長唄・三味線演奏会
- ニッポンの祭り唄・盆おどり全国大会（別府ビーコン）
- 日本舞踊の祭典
- ・「ニッポンの祭り唄・盆踊り全国大会」 ・フィナーレステージ「大分の山々巡行」
- 洋舞踊の祭典 第 20 回大分市民洋舞踊フェスティバル 閉幕 大分の山々巡行
- 臼杵にて 室内楽おおいた～grand～ わくわくドキドキ ファミリーコンサート in Usuki
- マンドリンの祭典
- 第 7 回新進気鋭の書作家 大分の若い風展
- 展覧会・講習会
- オーケストラと合唱の祭典
- 民謡の祭典
- 開会式
- ・長唄演奏会 ・フィナーレ
- 国民文化祭 マンドリンの祭典
- 行事の参加・協力の手伝いをした。
- オーケストラの祭典
- 連句大会
- 邦楽の祭典
- アートプラザで大分創元会を開催
- 前年度の県美展・書道展 10/1(日)～10/8(日)をイベントとして開催した。(第 53 回大分県美術展)
- 「オペラの祭典」
- 大分市のお茶の祭典(10/21)、杵築市一松亭で 1 週間の茶会 (10/24～10/30)、(能とお茶の祭典 10/17 別府市)、神に捧げる書と華と豊後茶会 10/6～15 大分市
- 第 33 回国民文化祭おおいた 2018 全国吟剣詩舞道祭

設問 2 1 で①、③と回答された団体にお伺いします。

【設問 2 2】 国民文化祭に出演した感想はどうでしたか。(あてはまるもの全てに○)



【設問 2 3】 国民文化祭の開催は、団体の活動にどのような影響を与えましたか。(あてはまるもの全てに○)



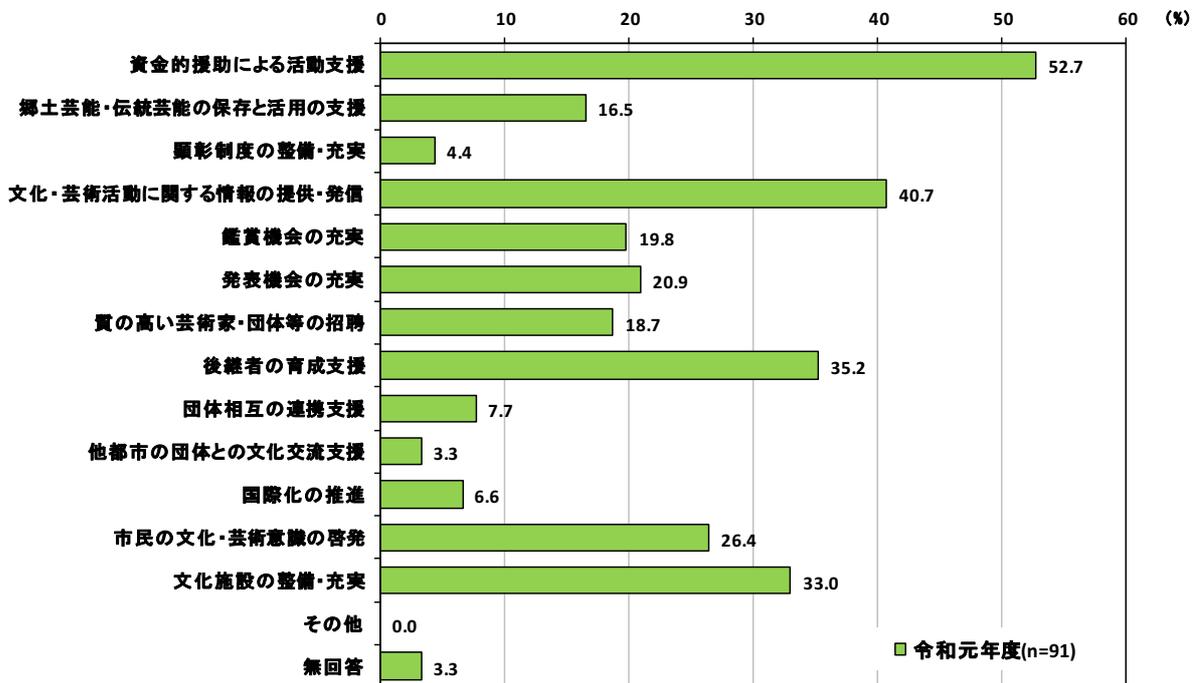
【設問24】 今後、団体としてどのような点に力を入れて活動を行っていきたいとお考えですか。  
ご意見を自由にご記入ください。

- 「連句」を知らない人が多いので、楽しく誰でも作ることができると知ってもらいたい。「ストーリー連句」などお祭りの時にしてみたいです。
- ただ自分達の発表の場としてとどまらず、書道を通して市民の皆様や社会の中で何ができるかということを考えて活動して行きたいと考えています。何か私達が活躍できる場を提供して下さい。
- 演奏の質を向上させ、より良い表現活動となるようにしたい。後進の指導やアウトソーシング活動など演奏会以外の活動をしたい。
- 定期演奏会における集客の増加 福祉学校の訪問演奏で地域交流
- オーケストラ音楽を聴かれたことのない方は意外と多い。どうしたらたくさんの方々に興味を持っていただけるか、分かりやすい有名な曲をはじめ楽しめるクラシック音楽会を開いて行きたい。
- 吟の向上、楽しみ、仲間の拡大。他団体との交流の維持に努めた。
- クラシックバレエを主な活動としていますが、コンテンポラリーダンスやミュージカルなど他の分野にもチャレンジし、大分のみならず県外、海外の方々とも交流していきたいと考えています。また、体づくりにも力を入れケガをせず長くダンスが楽しめる基礎を作っていきたいです。
- クラシック音楽の聴家の拡大。
- パソコン・スマホが定着している中で、書写を通じて日本語（漢字等）のすばらしさを書くことによって理解する活動。
- メンバーの確保 活動資金の確保。
- メンバーの高齢化に伴い、熟練した音楽づくりと無理のない選曲。
- メンバーの方のより一層の向上を図り、年齢とともに衰える思考力等を意欲的な方向に持って行けたらと思っています。
- もっと若手の育成と活動場づくり。
- 演劇公演という形にこだわらず、演劇的要素を一般社会、生活空間の中で身近に活用してもらえらるような活動を根差している。
- 音楽や美術など言葉の壁のない文化による市民レベルの中国（主に武漢）との交流を図り、友好の促進を目的とした活動を行っていきたい。
- 加盟団体相互の交流等による技術の向上。
- 会員の確保
- 街中のイベント等で吹奏楽を披露できる機会が増え、市民の皆さんと交流していけたら幸いです。
- 各会員の芸術活動の質の向上。
- 各種の催物に積極的に参加して佐賀県の文化の踊りと唄を広めたい。
- 学校訪問での楽器体験など。
- 活動メンバーが高齢化する中、次世代へ伝える活動が重要と考えます。
- 継続的な体制づくり
- 芸術は大切なものなので、いつまでも続けて行けることです。
- 結成して間もなく10年経つので、定期演奏会やその他の演奏活動において今までとは違う新しいものを取り入れて行きたい。（コラボレーションや新しいジャンルなどに挑戦したりなど）

- 健康作りと人の輪を大切にしたいと心掛けています。
- 県内の普段あまり演奏会を聴く機会のない地域で演奏会を開催したり、同様にプロの指導を受ける機会の少ない地域の子供達に演奏の指導を行っていきたいと考えております。
- 現在は各個人が依頼されボランティアを行っているが、今後は「大分マジック同好会」としての取り組みをやって行きたいと考えている。
- 個々の活動スキルを高めながら、団体活動においても意識を高く持ち、後進の指導へとつなげて行きたいと考えております。
- 後継者の育成とともに地歌・箏曲に縁のなかった、良く知らない、生音を聴いたことがない、という人達に興味を持ってもらえるようなライブ活動の取り組みを継続していきたい。そのための演奏場所が非常に少なく悩みである。
- 高校生の文化活動を多くの方々に認知して頂くとともに、大分の文化・芸術活動が高まるような活動。
- 高齢化が進み、新会員の募集もするが難しい。
- 高齢化で先が心配。若い人達に引き継ぐにあたり、外部の人達に活動を知ってもらい入会者が増すよう努力したい。
- 高齢化に伴い、会員の減少が心配されます。車に乗れなくなると会場までの往復が困難。足が遠のく原因。
- 国民文化祭時に「合奏団」をつくりました。 ①合奏団を発展させること ②大分の地方に出向きカルチャースクールを立ち上げる予定でいます。
- 作品の向上、会員が多くなっていくこと(会費によって運営されるので)、作品発表の場の確保。
- 参加者(美術展出品者)を増やしたい。
- 私達は主に童謡を歌うグループです。今の若いお母さんや子供達にもっと童謡を知り、歌い、楽しんでもらうために活動しています。今後もこの姿勢を続けようと思っています。
- 児童、生徒、高齢者の書道学習の支援を充実させたい。
- 時代に合わせて変化のできる活動を行って行きたい。歳を重ねても夢のある楽しい活動ができるような団体であるようにと考えます。
- 次世代へ向けて若年層の普及活動を行うこと。
- 自身に力をつけること。
- 若い世代の確保に力を入れたいです。
- 若い世代を取り込む取り組みにより組織の活性化を図りたい。作品の質の向上を目指し、県美展の充実・発展を目指す。
- 小・中学校への訪問演奏を通じて音楽教育への貢献をしたい。
- 少子化が進み、多くの合唱団で団員が減少。すでに 2 団体活動を停止している。団員の確保に向け各地方に出かけ合唱祭を行ってきたが(チラシなどを配布)効果を見ない。活動費のすべてを保護者に依存、団員確保、資金の調達をどうするのが課題。
- 常時活動しているメンバーは 7 人なので、まず楽しく体力づくりをする場として新しいメンバーを増やしたい。
- 新しい団員の確保。
- 新会員の確保 ・ 県外歌壇の情報提供 ・ 会員の資質の向上
- 親睦

- 青年部を立ち上げましたので若い人が集まって来るよう呼びかけ、地域の盆踊りに参加して踊りに親しみ楽しんでもらいたい。
- 組織の高齢化、後継者不足は深刻であり後継者の確保のための宣伝・普及活動と、魅力的な音楽を奏でるための研鑽活動に取り組んでいきたい。
- 大分の皆様に歌曲の魅力を伝えられるよう努力して行きたい。
- 大分県は源氏の乱の平家の落武者が柳浦に上陸し、悲劇の「清経」という能がある。芸短大の洋楽・万寿寺の声明・能楽とのコラボで今までに例のない紹介をして、古典が若者にも楽しめ芸術性の高い舞台を創作したい。
- 大分県民謡文化遺産の掘り起こし、普及・発展・継承を会の主要目標と掲げて来年 65 年を迎える。文化レガシーを活用した行政の取り組みが今一步である。まずは大分市における郷土芸能・民放芸能を幅広く調査記録にまとめて欲しい。
- 大分市主催のイベント等に積極的に演奏活動をしていきたい。しかし、弦楽器（マンドリン・ギター等）は野外での活動に制限がある。屋内の活動の場があれば大変ありがたいです。
- 大分市内の多くの子ども達が生の舞台芸術にふれる場を作り出し、感動の共有、他者との違いを楽しめる機会を作り出したい。
- 団としては高齢化していくばかりですが元気の源であり、コーラスフェスティバルや合唱祭を目標として仲良く頑張っていきたいと思っています。会費を上げなくて運営できたら良いと思っています。（年金生活者が多くなっているのです）
- 地域の方が楽しく汗を流せる場として運営して行きたい。
- 長唄の普及と各人の生きがいや愉しみにつながるものとなれば嬉しく思います。
- 当会は表千家茶道を愛好し、学ぶ者の向上を図り、我が国の文化の高揚発展に寄与することを目的に設立されたもの。文化的な対外活動を広く行って、茶道文化を身近なものとして受け止め、日本の文化に興味を持ってもらいたい。
- 日本の伝統文化を特に茶道を通して、自らを高めるとともに次世代に伝えていきたい。
- 年齢も上がってきてますので少しでも細く長く歌い続けて行けたらと思っています。
- 舞台芸術の素晴らしさを市民に広め、演者は演技の向上を図り、芸術・文化都市 大分を全国に発信できる団体作りに努めたい。

【設問 25】 団体活動の活発化のために、行政や民間が行うものとして何が大切だとお考えでしょうか。次の中から選びください。(最大3つまで○)

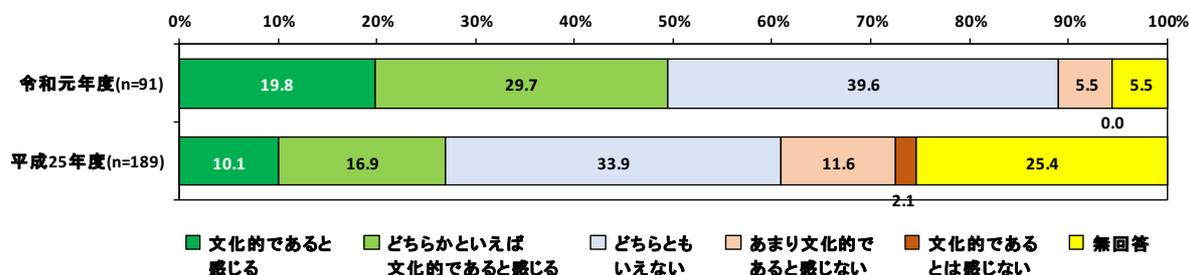


【文化施設の整備・充実の内容】

- ・ 「音の泉H」 使用料をもう少し安くお願いできるとありがたい。
- ・ 200～300 人定員程の小ホール（ホルトの小ホールは音響的にイマイチ）。 ・ 公民館で音出しのできる部屋が増えて欲しい。
- ・ 発表会場の充実（使用できる土日の開放→抽選不可が多すぎる） ・ 練習会館的な施設の整備（音が自由に出せる空間が少ない）
- ・ 100～200 人程度収容できる小ホール等、三絃を生音で楽しんでもらえる「和」の空間ホール。
- ・ 200～300 人ほどの小ホール、サロンコンサートなどができる施設など。
- ・ アートプラザだけではなく小ギャラリー的な空間が欲しい。ホルトホール・コンパルホール等に小美術館的なものがあるのでは。
- ・ コンパルホールの多目的ホールのような大きさの施設（音楽向きの）が欲しい。（音響に配慮したホール）
- ・ 団体の規模に見合う大会会場、食事（懇親の場）の会場を兼ねたものが欲しい
- ・ ハード面というよりはソフト面でもう少し予約などやりやすく。
- ・ 会員の勉強会の為、500 人位収容できる施設が少ない。バリアフリー化した施設。
- ・ 会場の申し込みの手続きが…。会場費、駐車場の優遇。
- ・ 交通の便利な所に安く利用できる練習会場（ピアノ付き）を是非お願いします。
- ・ 質の良い小規模のホール（200～400 席程度）施設。
- ・ 車の駐車場の整備（お金のかからない所）が必要です。時間が必要ですので…。
- ・ 小ホール（200 名程度）

- 多目的ホールではなく劇場として活動できる場が欲しい。
- 打楽器など据え置きされた練習ホール。
- 大在公民館で交流発表会を行っています。音響設備のバージョンアップを希望します。
- 茶会での炭の使用可能な所。
- 中規模ホール（コンパル文化ホール程度）の新設。
- 日本舞踊にも適した施設。
- 美術館のように広くはないギャラリー施設が欲しい。
- 舞台機能のある小ホール、小作品の上演ができるスペース。

【設問26】大分市を「文化的なまち」と感じますか。次の中からお選びください。（あてはまるもの1つに○）また、①、②または④、⑤を選択された場合、その理由もご記入ください。



### 【文化的と感じる理由】

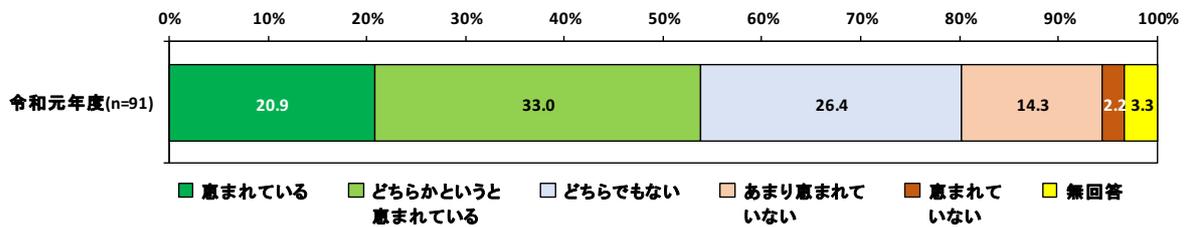
- 発表会等の会場施設が多く整っている。 ・チキリン大会の踊りの工夫が欲しい。①宗麟音頭 etc②チキリンだけでは魅力がない。見学者も少ない。なんらかの工夫が欲しい。
- イベント（ワールドカップラグビー）の際は街全体が盛り上がっていた。
- イベントが多く興味がわく方向性になっている。
- イベントが多く参加しやすい。もっと増やしてもらいたい。
- いろんな文化的な行事に参加することが多い。
- たくさんの行事やイベントが行われていて、参加者も多く感じる。
- ホルトホール・県立美術館などハード面で充実してきている。芸術を中心として活動を啓発している。
- ホルトホールをはじめとした施設の充実。
- 以前の大分市より文化的になった。県外からのアーティストも呼んで頂くと刺激になる。
- 音楽会の開催が活発。
- 海外や有名アーティストへの支援より地元の演奏家をもっと応援して演奏の機会を増やして欲しい。
- 芸術に関するイベントは多いのではないかと思う。
- 芸術短大の存在が大きいと感じられます。
- 県民の知名度も広まっていると思います。
- 古典芸術にももっと目を向けて欲しい。

- 公共施設が充実している。
- 行政の支援が充実している。
- 高校生の書に対する情熱が活発であり、絵画等に関するイベント（アートプラザやその他の施設）も多いと思います。
- 催しやイベント時、地域の方々が良くしてくれる。
- 市主催でいろいろな行事が行われている。
- 施設・イベントなど多い。青少年を対象にした市主催のイベントが少ない。
- 施設がありイベントも充実していると感じます。
- 施設が整っている。市主催の会がある。
- 自分が出向けば色々な文化・芸術に触れることができる。
- 若手や伝統芸能に関して意識があまり高くないように感じる。活動が制限されている。協力が少ない。
- 総合文化センター、県立美術館、市立美術館、ホルトホールなど従来から比較して感じる開催内容の充実。
- 大分ゆめ色音楽祭が行われている。
- 地域それぞれに特色（文化遺産）があり、それを生かすイベントを行う努力が見られるから。
- 年間を通し文化的な行事・イベントが多い。
- 美術・ホールなど大分市に施設が充実しているので、絵画や音楽、その他の文化的なイベントも多く、参加の機会が多い。
- 文化・芸術に関するイベントがたくさんあっている。
- 文化・芸術に関する催しが多くレベルが高い。
- 文化・芸術に関する催しは結構あると思う。PR不足（関係者以外の人に興味を持ってもらう方法など）。
- 文化・芸術に関する催しやイベントが多い。
- 文化・芸術のイベントが多い。
- 文化的イベント・人材が多い。
- 文化的意欲は高いと思うが活動の場、又は施設が少ない。
- 夢色音楽祭の定着。
- 隣県よりの参加者があるコンサートが多い。

#### 【文化的と感じない理由】

- 文化・芸術を豊かにしていくためのホールや施設の管理が厳しすぎ、やっつけいけないことが多い。利用者和管理者の間がぎすぎすするような管理規則は見直して欲しい。 ・子どものための舞台上演をする場所が少ない。
- 演奏派遣に対しての予算が少ない（子育て支援）。
- 文化的に質の良いイベントは存在するが、市民がそれに対して興味を持っていない。
- 文化・芸術の種類により理解度・対応に差がありすぎる。特に、伝統芸術に対し「公」の理解度・対応が非常に悪い。それが一般の人が興味を持たない原因にもなっている。

【設問27】 大分市は文化・芸術を発表できる場や機会に恵まれていると思いますか。(あてはまるもの1つに○) また、①、②または④、⑤を選択された場合、その理由もご記入ください。



【恵まれていると思う理由】

- ・ 私達は年2回発表の場がある。・ JCOMホルトホールは練習やリハーサル会場がない。
- ・ 能楽堂・ホルトホール・コンパルホール ・市主催の会がある。
- ・ OPAMをはじめ多くの会場に恵まれている。
- ・ いい会場がある。
- ・ ギャラリー等が多いと思います。
- ・ コンサートの数が多い。東京で活躍後、大分に来た先生方が色々段取りしてくれる。
- ・ 文化施設が多い。県下では一番集中している。
- ・ ホールが多い。
- ・ ホールの質が良く立地にも恵まれています。
- ・ ホールや公民館などが多くあること。公的な場所が借りやすい。
- ・ ホルトホール・コンパルホール・市美術館・アートプラザ・民間ギャラリーなどがあり発表しやすい。
- ・ ホルトホールの新設で会場確保の選択肢が増した。
- ・ ホルトホール大分の開館は新たな文化発表の場となり使い勝手は良い。しかし、公演する時、会場の確保が大変困難な一面がある。
- ・ 会場確保の面では希望する日時が取れないことがある。
- ・ 街の中や駅近くにあるので便利。
- ・ 街角音楽から大型施設まで、各規模に応じた発表の場が提供されていると感じる。
- ・ 芸術短期大学があるのでその関係の方々の演奏会もありますし、アルゲリッチさんの演奏会もあるので恵まれていると思います。
- ・ 市行事への出演機会がある。
- ・ 施設の数が比較的多いと思う。
- ・ 施設は多いと思う。利用内容はどうか。対象はどうか。特に青少年。
- ・ 施設を借りる期間が6ヶ月前となっているが、もう少し長い期間で予約できるようにして欲しい。
- ・ 私達が展覧会をすることができているので。
- ・ 集客人数に応じた施設が多くある。
- ・ 身近な大在地区で芸能文化祭やおおざいワッショイ、坂ノ市地区で萬弘寺での発表など恵まれています。
- ・ 人口に対してのホールのキャパシティが大き過ぎ、もしくは小さ過ぎると思うことがあります。
- ・ 大きな団体に加入している人には恵まれているが、そうでない団体の人々には小規模の場が必要

ではないでしょうか。市内中心部に多くが集中していると思います。(ホール)

- 大分の他市町村と比べれば…。他の大きな所と比べれば④となりますが…。
- 大分県の中の大分市であるから。
- 大分市中央通りにて歩行者天国に参加。祝祭の広場にてワールドラグビー前夜祭出演。
- 茶会の場所が限られている。
- 発表する施設が多い。
- 発表できる会場が多い。
- 文化・芸術を発表する場がそれなりにある。かつ、平日であれば希望の日時を予約することが比較的容易である。
- 文化祭や文化事業を促すことが多いから。市の国際化推進室が協力的であるから。文化施設も増えたから。
- 文化施設に恵まれていると思う。

### 【恵まれていないと思う理由】

- J：COMホルトホールが開館されたことは有難いが、芸術会館・文化会館がなくなり、民間のNHKキャンパスや農業会館も貸し出しをやめたことで会場が少なくなった。
- アマチュア団体が利用しやすい200～500人収容の施設が少なく、また抽選により確保できないことが多い。
- ホール等の使用料が高い。集客に対する協力が少ない。
- 芸館・文化会館が減、ホルトホールが増も差し引きマイナス。抽選外れにより豊後大野開催が増えた。
- 行政との連携をどのように築けばよいか分かりにくい。
- 使いやすい広さの中・小ホールがない。
- 小規模のホールが少ない。
- 駐車場の高い金額。
- 文化施設（公民館・コンパル）等の設備が古く、数的に多くないのでなかなか予約できない。
- 文化施設の利用料が高い。

### 【設問28】大分市の文化施設の利用環境はいかがですか。(あてはまるもの1つに○)



### 【満足している理由】

- iichiko グランシアタ 大分市の施設ではないが会場の規模から専ら利用している。ホルトホールも今後、演奏会場として検討したい。
- iichiko 音の泉ホール 客席キャパが丁度良い。
- J : COMホルトホール (コンパルホール会議室) 交通便が良く利用施設も多い。本会の活動内容上、利用機会が少ない。
- OPAM 明るい会場でスタッフの方々も親切
- アートプラザやその他の施設、音の泉、市美術館 絵画・書・音楽 (高校生らの定期演奏等) 各公民館の芸能祭…etc
- コンパルホール 駐車場料金がやや高いので。
- コンパルホール、ホルトホール、市美、アートプラザ 駅からの利便性が高い。
- ホルトホール ステージ反響板の充実。
- ホルトホール 音響がすばらしく集客もしやすいホールだと思います。
- ホルトホール、農業会館
- ホルトホール・コンパルホール 大分駅近く JR (公共乗り物) を使って会場へ行くことが可能である。
- ホルトホールは1000名程度のためコンクール等の2000名規模行事ではグランシアタしか使用していない。グランシアタが予約できない時にそれに代わるホールがなく苦慮している。
- ホルトホール大分 小会議室が多く少人数でも利用できる。
- ホルトホール大分、能楽堂 行事内容や資金面に応じて会場を選定できる。職員の対応も満足である。
- 音の泉ホール 入場人数的にちょうど良い。
- 各種公民館、コンパルホール それぞれの公民館が独自に教室を開催し盛況である。
- 公民館、コンパルホール 駐車場なども整備されていて使用しやすい。
- 校区公民館 駐車場の確保。
- 図書館 利用しやすい。
- 西部公民館 練習時によく利用させていただきますが、夏～秋のエアコン期間が決まっています。少し暑いのが残念です。音の関係で窓も開けられず暑い中の練習ですが、その他は満足です。
- 大在公民館 比較的低料金で部屋の使用ができる。できれば30分単位の料金で使用できたら尚嬉しいです。
- 大分平和市民公園能楽堂 九州では2つしかない立派な能楽堂があり有難いことです。毎年、東京でも珍しい最高の演者を招き、立派な舞台をお見せすることができ感謝しています。
- 滝尾校区公民館 駐車場が広いので利用しやすい。
- 能楽堂 職員さんが親切で協力的である。
- 能楽堂 職員の方の対応がよくとても使用しやすい。ただ、利用者が多く思うような日時が取れない。
- 平和市民公園能楽堂 客席数など適当であるが舞台がもう少し広いと良いと思う。

### 【満足していない理由】

- J : COMホルトホール 子供のための小作品を上映できる場所が少なく会議室なども考えたい

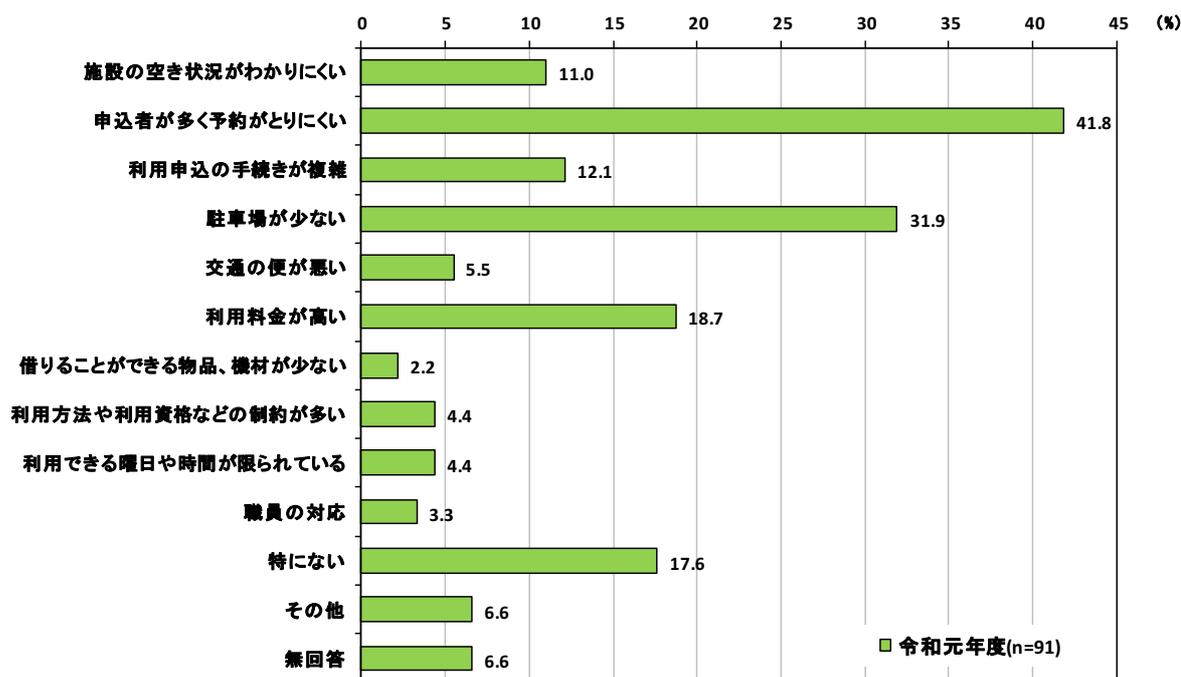
が、一定の長さ以上の物は一切持ち込み禁止。小ホールは空きがなく押さえられない。会場にいつも困っている。(ホール自体はとても使いやすいです。)

- コンパルホール 会場がないため集会室や柔剣道場などでも上演しているが、予備のイスもなく、舞台道具を設置するのも規制があり使いづらい。文化ホールを利用した際、入口の照明が切れていて薄暗い中で観客を迎えなければならなかった。舞台上演の日はとても大事な日なので、しっかり整備しておいて欲しい。トイレが和式が多く、年配者や子供にはきつい。洋式に変えて欲しい。
- iichiko グランシアタ 客席の奥が遠すぎて後ろからは小さくて見えない。
- J : COMホルトホール大分 音響があまり良くない。600~800 席程度のホールがあると良い。
- JCOMホルトホール コーラス等の練習会場があると良い(但し、安く利用できること)。
- 公民館 少し不便だが利用料が安いので申し込むが、なかなか希望日を取ることが困難。
- アートプラザ 予約をするのに直接出向いてお金を払った時点で成立という煩わしさ。市外の人や仕事をしている人には難しいやり方。
- グランシアタ・ホルトホール 施設が取りにくく、ホルトホールは使用しづらいです。
- コンパルホール 冷暖房費の負担が大きい。
- コンパルホール等 ・ホールについては秋の演奏会シーズンに会館側によってすでに予約不可となっている期間が多すぎる。せめて月の半分くらいは抽選となるようにしていただきたい。 ・ホルトホールについてはホール以外は音を出せる部屋がほとんどないので利用しにくい。
- ホルトホール いろいろ制限が多い。
- ホルトホール 楽屋が少ない。駐車場金額が高い。
- ホルトホール、コンパルホール ・500 人以下の中小ホールが不足 ・申し込みの仕方(事前に利用料金納付)に申し込んで中止した場合返金なし。 ・音響・照明等ステージ設定にやや不満。
- ホルトホール、コンパルホール 利用料が高い。高校生の文化部の予算を考えると1回発表したら、それだけで部費がなくなる。
- ホルトホール、コンパルホール、能楽堂 両施設の駐車場が狭く不便(遠くから車で来るお客様のため)。利用希望者が多く会場確保が難しい。
- ホルトホール大分 もう少し安くなると嬉しい。
- ホルトホール大分 演奏会で使用する際、楽屋がなく控室として使用する部屋でも音出しが禁止されており、チューニングや音声合わせができない。これは舞台音楽芸能においては最悪。防音対策を施し、楽屋用の部屋を確保して頂きたい。
- ホルトホール大分 交通の便利等、大変良いがホール使用時、楽屋が大変少ない。大ホールの場合、人数(出演者)も多いのだが今の状態では不便を感じる。又、2Fの会議室等、空室であっても「音」が出るということで利用できない。洋楽にしても邦楽にしても楽屋でのチューニングが絶対必要なため今の楽屋の数だけでは困難である。
- ホルトホール大分 所属している他団体で一度利用したことがあるが、とにかく利用料が高い。利用者に対して不親切と感ずることが複数回あった。
- ホルトホール大分 利用料が高い。
- 公民館、ホールなど 駐車場が少ない。公共交通機関が整備されていない。
- 大分市内公民館 職員が利用者に対して横柄であると感じることがある。空調が実際の気温にかかわらず決まった時期にしか使用できない。特に夏は空調が利用できてもあまり涼しくないこと

が多い。

- 大分市内公民館 駐車場利用するなど何度も言われたが、衣裳などの搬入も多く難しい。時間の予約も取りづらい。
- 南部公民館 22時まで利用可能なはずですが、夜の係の人が帰るのが遅くなるという理由で10～20分早く退出しています。ギリギリまで利用したいのです。
- 利用できる施設がない。別府の豊泉荘の方が規模、条件に合っている。豊泉荘のようなところが大分市にはない。駐車場が広く、無料、会場の広さがある、食事もできる。ただし、舞台がない。以前は舞台をもつホテルもあった。
- 劇場の充実（小、中ホール）300名位の程よい スペースがないこと
- 使いやすい広さのホールは予約が非常に取りにくい。ということは、その規模のホールを皆が欲しているということなのに使いやすいホールがない。・公民館での行事は入場料が取れない。

【設問29】 大分市の文化施設を利用するにあたり、特に問題となっていることはありますか。(最大3つまで○)



【設問30】 最後に、ご意見・ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

- 電話で問い合わせした時や予約申し込みに行った時等、受付の方の対応の良い方、また悪い方がいます。・また、情報学習センターを多く使用しますが、退室の時にタブレットで利用人数等を入力させられますが、老眼で年をとった者には大変煩わしいので、書面に記入する等にして欲しい。
- 能楽堂の施設の管理が古くなったせいもあると思うが、ふすまなど建具などが悪いように思う。
- 文化施設による主催公演が多くなりました。良いことだと思う。・市報での催し物案内をより詳しく知らせて欲しい。
- 補助金が少ないように思います。・新しい試みに対して支援を受けられると嬉しいです。
- 1%事業で特定の団体に高額の援助（住民税のバックの）をするより、広く活動している団体の部屋の使用料を援助して頂きたいと思えます。また、前にあったかも知れませんが、一般市民向けにコンパルホール・ホルトホール・能楽堂やオアシスなど立派なホールで、色々な団体が発表する機会があれば参加を検討したいと思えます。
- 今回のアンケートでは伝統音楽と伝統芸能が区分され大変うれしく思う。文化はさまざまなジャンルがあるので一括として扱うのは無理がある。行事を企画される場合は、担当の方はある程度の知識を持って行っていただきたい。②新たな施設を計画する際には、設計段階において使用する可能性のある分野の意見をまず聞いて頂き、設計に反映させて頂きたい。
- 全国No.3に入る立派な能楽堂を学生達に見せて、日本の古典芸術を誇りに思っていて欲しい。グローバルに世界に羽ばたく青少年に大分市の見事な財産を紹介したい。②子供達の養成を能楽堂で子供教室を募集し40名育てて発表している。もっと多くの子供達に参加してもらいたく（延岡市・島原は大変盛んです）募集を夏休み前に市報で載せて頂きたい。低料金で貸衣裳も安く当方でしてます。③九州能楽協会（能楽堂に聞いて下さい）では安い料金で小・中学生に鑑賞能をしています。能楽堂に来るにはバス代がかかるので各学校の体育館で十分です。1年生～6年生、中学校等、全校生徒で見れば格安で実演や体験レクチャーは評判が良いです。是非お願いします。
- 利用申し込み手続きに関しては、月1回の教室の予約が大変です。せめて3ヵ月毎か4ヶ月毎の予約ですと助かります。施設の駐車料金が少し高いかなと感じます。（例：オアシス・オーパム・ホルトホール）
- J：COMホルトホール・コンパルホールともに指定管理になっていると思いますが、大分市が細かい利用規約などを決めていて管理者が現場の状況に対応して柔軟に管理することができにくくなっているのではないのでしょうか。利用する市民が文化活動を豊かにくり広げられるように、せつかくある素晴らしいホールが使いやすくなるよう、定期的に管理者と相談して利用規定を見直すなど対応して頂ければと思います。
- オーケストラの公演は多数の経費を要する。現在、団員の負担額は年間10万円近くになり、昨今の労働環境悪化と高齢化が重なり、団としての経営も大変である。行政の支援は必須であるため1%応援事業など継続して欲しい（来年度応募予定）。また、ふるさとコンサートなどにも積極的に取り組んで行きたいと考える。
- コンパルホールの職員の皆様は本当に親切に対応して頂きました。高齢化に伴い、洋式のトイレの増設や和室の腰掛け数を増やして頂けるとありがたく思います。

- さらなる芸術・文化活動に行政としてご支援ご協力頂けることを望みます。
- ホルトホールの利用料が安くないものでしょうか。
- まずは存在を知ってもらう機会。演劇をどのように活用してもらえるのか。もう少し社会との接点を増やしていきたい。
- 音楽グループ・団体が使用できる練習施設があれば理想的です。唯一、ホルトホールのスタジオ、コンパルホールの練習室がありますが、もう少し充実していただければありがたいです。
- 気軽に音楽や芸術・ダンスイベント・ワークショップを楽しめる大分市になって欲しいです。海外の方、県外の方にどんどん大分の芸術をアピールしたり、逆に最先端のステージを大分で開催したり…。もっと外との交流を豊かにして欲しいです。また、交流目的でのワークショップやステージに補助金などがあてられ、どんどん企画しやすい制度もあるといいと思います。すでにあると思うのですが、もっと申請しやすければ利用する方もありがたいです。
- 芸術を親しみやすく感じる大分市だと思います。今後とも活動に励んでいきたいと考えております。宜しくお願い致します。
- 現在、大分西部公民館には大変お世話になっています。受付事務等、皆さんテキパキと処理をして頂き感謝しています。
- 公民館をZUMBA（ズンバ）というダンスエクササイズで利用しています。激しい運動のためエアコンの利用が欠かせません。条例でエアコンが利用できない時期があるのは分かっていますが、最近の温暖化で4～6月でもすごく暑い時期がありエアコンが使えないという事故がおきるか分からない状況でいつもヒヤヒヤしています。利用目的により冷房が使えるようにして頂きたいです。そのための料金割増は構いません。ちなみに12～3月の暖房は使ったことがありませんが割増は払っています。倒れる人が出る前にぜひ利用目的に応じたエアコンの利用をできるようにお願いしたいです。ダンスができるような広さの部屋、できれば鏡のある部屋で音響設備がある所を増やして欲しいです。（会議室を多目的ルームに変えるなど）利用したい人が多くなかなか希望の時間が取れません。
- 合唱祭を開催すると地方によっては減免処理がなされ保護者の負担が軽減されている。（ホール・機器など半額免除、あるいは一部無料など）。大分市は以前、他地域で合唱祭を行った際、教育委員会が後援をしなかったことがある。交渉の結果、後援して頂いたが…。もっと積極的に青少年の育成に重点を置き（数も多いと思うが）後援、補助金など検討して欲しい。少子化対策にもっと力を入れて。スポーツ・芸術・文化…指導者は子どもの幸せ・夢実現のため精一杯努力していることを知って欲しい。
- 今回のアンケートで「設問5」にある分野別ですが、今までになくある程度細く分けていただいている。私達、日本の伝統音楽は毎年活動して皆さんより声援を頂いていますが、アンケート等をやる場合、必ず伝統芸能の中には能楽と日舞で長唄や三曲等、いつも例題の中にない。何故かな…ということです。アンケートを取る担当者はもう少し日本の伝統音楽・芸能を打ち出す前にもう少し知識を持って欲しいと思います。文化庁から各県・市に日本の伝統を普及するため長唄や三曲とか入っているにも関わらず、県・市からのアンケートではほとんど長唄・三曲が入っていない。今回、見事にいろんなジャンルを分けていることは大変良かったと思います。
- 佐賀関公民館は和室が1つしかなく、私達、踊りや着付けは和室しかお稽古ができないのもう少し増やして頂くか、老人いこいの家が使用できるようにして頂きたいと思います。老人いこいの家は広いので使用しやすく、お願い致します。

- 市との連携や助成がいただければ資金面で大変助かります。
- 市民が利用しやすい文化施設の拡充、文化と接し潤いのある生活を実感できる芸術・文化事業の推進をお願いします。
- 市民の音楽活動に対する支援をもう少し手厚くして欲しい。・幼稚園・小学校の空き教室の開放・音を出して良い場所（公民館の部屋）を増やす等 大分市民吹奏楽団を作ってください。
- 従来は県立の施設利用が多かった。市の施設利用も検討したい。
- 大分・別府と交代で発表会を持ちたい。会員の減少でこの先が心配です。57回も毎年行っている「民踊まつり」、なんとしても続けて行きたいと思います。よろしくお願い致します。今回初めて別府市公会堂にて発表会（令和2年秋）を行い、次に令和3年秋「音の泉ホールで第58回民踊まつりを開催予定です。よろしくお願い致します。名古屋本部、長崎県支部から応援が来ます。20～30名毎年別府に宿泊します。
- 大分市内ではお茶会を開催するのに炉を切って炭が使える会場がない。大寄せの茶会が開催できるよう会場を設計してもらいたい。ただ畳の部屋があり、炉が角に切っても使いにくい。
- 伝統芸能などの継承とダンスなど新しい文化の充実の両立。
- 美術館の女性へ作品に対しての教育と知識を育てて下さい。美術館としての企画を望みます。収蔵作品の活用（日本の現代美術等）と県立美術館の南海コレクションのコラボ等。大分県・大分市は素晴らしいコレクションを持っていると思います。
- 文化施設の予約システムが使いにくくなりました。
- 文化施設の利用料金を下げて欲しい。
- 毎月定期的に利用しますが、会場予約が毎月初に翌月分1ヶ月分のみので会場予約しかできないのが現在の規約ですが、定期的に利用している団体に対しては2～3ヶ月間の予約ができるように改正できると助かります。
- 未来を担う子供達の施設もとても大事だと思います。しかし、今後とも高齢者が元気で過ごせる場所にも力を入れて欲しいです。ホルトホールは部屋がある割にはコーラス等の練習室がないように思います。公民館並みの利用料で使用できる場所が欲しいです。
- 役所の人達は伝統芸能の重要性・多様性・奥深さを知らなさすぎる。自国の文化を知らずして真の国際化などありえない。せめて担当部局の職員だけでも何がしか伝統文化を経験するべきではないか。茶道・華道・箏・三絃・日舞・能等、何でも良いので伝統文化を肌で感じるべきだ。そうすれば少しはホールひとつ作るにしても考え方が変わってくるのではないか。プロとして活動していても公的機関やマスコミの関わり方があまりにもおざなりであると感じずにはいられない。能楽堂以外に和の空間の150～200人収容程度のホールが欲しい。公的機関こそが伝統文化の継承に。PRに「力」を入れて頂きたい。